

(12) さやえんどう

病害虫	防除法	参考事項
うどんこ病	(薬剤防除) 農薬登録情報 1 微生物殺菌剤 薬剤名 アグロケア水和剤 インプレッションクリア クリーンカップ タフパール ボトキラー水和剤 2 気門封鎖剤 薬剤名 アカリタッチ乳剤 エコビタ液剤 サフオイル乳剤 サンクリスタル乳剤 フーモン ムシラップ 粘着くん液剤 3 発病ごく初期から下記薬剤のいずれかを散布する。 薬剤名 イオウフロアブル クロスアウトフロアブル サプロール乳剤 サンクリスタル乳剤 サンヨール トリフミン水和剤 ハチハチフロアブル	○ クリーンカップは水酸化第二銅とバチルスズブチリスの混合剤
さび病	(薬剤防除) 農薬登録情報 1 発病を認めたら、下記薬剤のいずれかを散布する。 薬剤名 アフェットフロアブル シグナムWDG ストロビーフロアブル	
苗立枯病	(薬剤防除) 農薬登録情報 1 バスアミド/ガスタード微粒剤又はキルパーで土壌消毒する(共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照)。 2 リゾレックス水和剤を土壌かん注する。	
灰色かび病	(薬剤防除) 農薬登録情報 1 発病を認めたら下記薬剤を散布する。 薬剤名 アフェットフロアブル カンタスドライフロアブル ゲッター水和剤 サンヨール パレード20フロアブル	○ 施設栽培に多い。

病害虫	防除法	参考事項
つる枯細菌病 (先端黄白化症)	(薬剤防除) 農薬登録情報 1 発病を認めたらZボルドーを散布する。	
モザイク病	(耕種的・物理的防除) 1 無病株から採った種子を使う。 2 苗床には発芽直前から白寒冷紗をかけ、有翅アブラムシの飛来を防ぐ。 3 本ぽでは、シルバーポリマルチ(例：シルバーポリトウ、ムシコン)を使用する。 4 発病株を速やかに抜き去る。 (薬剤防除) 1 本項の アブラムシ類の防除 に基づき防除を行う。	

病害虫	防除法	参考事項																																		
アブラムシ類	(耕種的・物理的防除) 1 育苗時からアブラムシ類の発生に注意する。黄色粘着テープを施設の出入口や開口部の近く、若しくは苗の近くにつるし、有翅成虫が飛来していないか確認する。 2 近紫外線除去フィルムは成虫の飛来を減らす効果があるので、これらのフィルムを施設の外張りやトンネルに使用する。 3 施設では、側窓や天窓などの開口部に寒冷紗や防虫ネット等を張り、成虫の飛来を防ぐ。 4 マルチをする場合は、シルバーポリマルチなど忌避効果のあるものを使用する。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 生物農薬 <table><thead><tr><th>薬剤名(天敵名)</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>アフィパール (コレマンアブラバチ)</td><td>施設栽培</td></tr><tr><td>コレトップ (コレマンアブラバチ)</td><td>施設栽培</td></tr><tr><td>チャバラ (チャバラアブラコバチ)</td><td>施設栽培</td></tr><tr><td>テントップ (ナミテントウ)</td><td>施設栽培</td></tr><tr><td>カメノコS (ヒメカメノコテントウ)</td><td>施設栽培</td></tr><tr><td>ゴッツA (ペキロマイセス テヌイペス)</td><td>施設栽培</td></tr><tr><td>ブリファード水和剤 (ペキロマイセス フモソロセウス)</td><td>ワタアブラムシのみ</td></tr></tbody></table> 2 気門封鎖剤 <table><thead><tr><th>薬剤名</th></tr></thead><tbody><tr><td>エコビタ液剤</td></tr><tr><td>オレート液剤</td></tr><tr><td>サフオイル乳剤</td></tr><tr><td>サンクリスタル乳剤</td></tr><tr><td>粘着くん液剤</td></tr><tr><td>フーモン</td></tr><tr><td>ムシラップ</td></tr></tbody></table> 3 抵抗性の回避のため、異なった群から薬剤を選びローテーション散布を行う。 (1) 作物や剤型、使用方法等によって異なるので、ラベル等で各薬剤の登録内容をよく確認してから使用すること。特に複数の剤型や使用方法で登録のある薬剤は、総使用回数に留意する。 <table><thead><tr><th>薬剤名</th></tr></thead><tbody><tr><td>エルサン乳剤</td></tr><tr><td>ダイアジノン乳剤40</td></tr><tr><td>アドマイヤー顆粒水和剤</td></tr><tr><td>スタークル/アルバリン顆粒水溶剤</td></tr><tr><td>ダントツ水溶剤</td></tr><tr><td>モスビラン顆粒水溶剤</td></tr><tr><td>ウララDF</td></tr><tr><td>コルト顆粒水和剤</td></tr><tr><td>アドマイヤー1粒剤</td></tr></tbody></table>	薬剤名(天敵名)	備考	アフィパール (コレマンアブラバチ)	施設栽培	コレトップ (コレマンアブラバチ)	施設栽培	チャバラ (チャバラアブラコバチ)	施設栽培	テントップ (ナミテントウ)	施設栽培	カメノコS (ヒメカメノコテントウ)	施設栽培	ゴッツA (ペキロマイセス テヌイペス)	施設栽培	ブリファード水和剤 (ペキロマイセス フモソロセウス)	ワタアブラムシのみ	薬剤名	エコビタ液剤	オレート液剤	サフオイル乳剤	サンクリスタル乳剤	粘着くん液剤	フーモン	ムシラップ	薬剤名	エルサン乳剤	ダイアジノン乳剤40	アドマイヤー顆粒水和剤	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	ダントツ水溶剤	モスビラン顆粒水溶剤	ウララDF	コルト顆粒水和剤	アドマイヤー1粒剤	○ 天敵昆虫製剤、天敵微生物製剤の使用上の留意事項 1 天敵の放飼と薬剤散布(殺菌剤を含む)とを併用する場合は、農薬安全使用に関する参考資料の章の「天敵等への化学農薬の影響の目安」を参照し、天敵に影響の少ない農薬を選択する。 2 アブラムシ類の生息密度が高まってからの放飼は十分な効果を得られない場合があるので、発生初期からの放飼が重要である。また、アブラムシの種類と天敵の組み合わせによっては、効果が認められない場合がある。
薬剤名(天敵名)	備考																																			
アフィパール (コレマンアブラバチ)	施設栽培																																			
コレトップ (コレマンアブラバチ)	施設栽培																																			
チャバラ (チャバラアブラコバチ)	施設栽培																																			
テントップ (ナミテントウ)	施設栽培																																			
カメノコS (ヒメカメノコテントウ)	施設栽培																																			
ゴッツA (ペキロマイセス テヌイペス)	施設栽培																																			
ブリファード水和剤 (ペキロマイセス フモソロセウス)	ワタアブラムシのみ																																			
薬剤名																																				
エコビタ液剤																																				
オレート液剤																																				
サフオイル乳剤																																				
サンクリスタル乳剤																																				
粘着くん液剤																																				
フーモン																																				
ムシラップ																																				
薬剤名																																				
エルサン乳剤																																				
ダイアジノン乳剤40																																				
アドマイヤー顆粒水和剤																																				
スタークル/アルバリン顆粒水溶剤																																				
ダントツ水溶剤																																				
モスビラン顆粒水溶剤																																				
ウララDF																																				
コルト顆粒水和剤																																				
アドマイヤー1粒剤																																				

病害虫	防除法	参考事項													
ウラナミシジミ	(薬剤防除) 農薬登録情報 1 発生を認めたら、下記薬剤のいずれかを散布する。 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>トレボン乳剤</td></tr><tr><td>バダンSG水溶剤</td></tr></table>	薬剤名	トレボン乳剤	バダンSG水溶剤											
薬剤名															
トレボン乳剤															
バダンSG水溶剤															
ハスモンヨトウ	・ 共通防除の章のハスモンヨトウの防除の項を参照する。 (予防に関する措置) 1 施設栽培では、成虫の侵入防止対策として、換気窓等の施設開口部への防虫ネットによる被覆や防蛾(が)灯(黄色灯)の夜間点灯を行う。 2 ほ場内及びその周辺の雑草の防除に努める。 3 交信かく乱剤(下表)を活用した防除を行う。 (判断、防除に関する措置) 1 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等による早期発見に努め、発生初期に薬剤散布等を実施する。 2 卵塊や若齢幼虫が群生している葉を見つけ次第、除去する。 3 農薬を使用する場合には、同一系統の薬剤の連続使用を避け、異なる系統の薬剤によるローテーション散布を行う。さらに、地域内で薬剤抵抗性等が確認されている薬剤の使用判断については指導機関の指示に従う。 4 BT剤(下表)を活用した防除を行う。 5 施設栽培においては、栽培終了後に密閉処理を行う。 6 作物残さを適切に処分する。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 交信かく乱剤 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>ヨトウコンーH</td></tr><tr><td>コンフューザーV</td></tr></table> 2 BT剤 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>エコマスターBT</td></tr><tr><td>クオークフロアブル</td></tr><tr><td>サブリーナフロアブル</td></tr><tr><td>デルフィン顆粒水和剤</td></tr><tr><td>フローバックDF</td></tr></table> 3 若齢幼虫のうちに、以下の薬剤を散布する。 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>アフファーム乳剤</td></tr><tr><td>カスケード乳剤</td></tr><tr><td>コテツフロアブル</td></tr></table>	薬剤名	ヨトウコンーH	コンフューザーV	薬剤名	エコマスターBT	クオークフロアブル	サブリーナフロアブル	デルフィン顆粒水和剤	フローバックDF	薬剤名	アフファーム乳剤	カスケード乳剤	コテツフロアブル	
薬剤名															
ヨトウコンーH															
コンフューザーV															
薬剤名															
エコマスターBT															
クオークフロアブル															
サブリーナフロアブル															
デルフィン顆粒水和剤															
フローバックDF															
薬剤名															
アフファーム乳剤															
カスケード乳剤															
コテツフロアブル															

病害虫	防除法	参考事項																											
ナモグリバエ	(薬剤防除) 農薬登録情報 1 生物農薬 <table><thead><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>ヒメトッポ</td><td>施設栽培のみの登録</td></tr><tr><td>イサバラリ</td><td>施設栽培のみの登録</td></tr><tr><td>ミドリヒメ</td><td>施設栽培のみの登録</td></tr></tbody></table> 2 発生状況に応じ、下記薬剤のいずれかを7～10日おきに2～3回散布する。 <table><thead><tr><th>薬剤名</th></tr></thead><tbody><tr><td>アディオン乳剤</td></tr><tr><td>スカウトフロアブル</td></tr><tr><td>パダンSG水溶剤</td></tr><tr><td>ハチハチフロアブル</td></tr><tr><td>プレバソンフロアブル5</td></tr></tbody></table>	薬剤名	備考	ヒメトッポ	施設栽培のみの登録	イサバラリ	施設栽培のみの登録	ミドリヒメ	施設栽培のみの登録	薬剤名	アディオン乳剤	スカウトフロアブル	パダンSG水溶剤	ハチハチフロアブル	プレバソンフロアブル5	○ エンドウハモグリバエともいう。 ○ プレバソンフロアブル5はハモグリバエ類での登録である。													
薬剤名	備考																												
ヒメトッポ	施設栽培のみの登録																												
イサバラリ	施設栽培のみの登録																												
ミドリヒメ	施設栽培のみの登録																												
薬剤名																													
アディオン乳剤																													
スカウトフロアブル																													
パダンSG水溶剤																													
ハチハチフロアブル																													
プレバソンフロアブル5																													
ネキリムシ類	(耕種的・物理的防除) 1 被害株元の幼虫を捕殺する。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 下記薬剤を散布する。 <table><thead><tr><th>薬剤名</th></tr></thead><tbody><tr><td>ガードベイトA</td></tr></tbody></table>	薬剤名	ガードベイトA																										
薬剤名																													
ガードベイトA																													
ハダニ類	(薬剤防除) 農薬登録情報 1 生物農薬 <table><thead><tr><th>薬剤名(天敵名)</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>スパイデックス (チリカブリダニ)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>チリガブリ (チリカブリダニ)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>チリトッポ (チリカブリダニ)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>システムミヤコくん (ミヤコカブリダニ)</td><td></td></tr><tr><td>スパイカルプラス (ミヤコカブリダニ)</td><td></td></tr><tr><td>スパイカルEX (ミヤコカブリダニ)</td><td></td></tr></tbody></table> 2 気門封鎖剤 <table><thead><tr><th>薬剤名</th></tr></thead><tbody><tr><td>アカリタッチ乳剤</td></tr><tr><td>エコピタ液剤</td></tr><tr><td>サフオイル乳剤</td></tr><tr><td>サンクリスタル乳剤</td></tr><tr><td>粘着くん液剤</td></tr><tr><td>フーモン</td></tr><tr><td>ムシラップ</td></tr></tbody></table> 3 下記薬剤のいずれかを散布する。 <table><thead><tr><th>薬剤名</th></tr></thead><tbody><tr><td>コテツフロアブル</td></tr><tr><td>コロマイト乳剤</td></tr><tr><td>ダニトロンフロアブル</td></tr><tr><td>ニッソラン水和剤</td></tr></tbody></table>	薬剤名(天敵名)	備考	スパイデックス (チリカブリダニ)	施設のみ	チリガブリ (チリカブリダニ)	施設のみ	チリトッポ (チリカブリダニ)	施設のみ	システムミヤコくん (ミヤコカブリダニ)		スパイカルプラス (ミヤコカブリダニ)		スパイカルEX (ミヤコカブリダニ)		薬剤名	アカリタッチ乳剤	エコピタ液剤	サフオイル乳剤	サンクリスタル乳剤	粘着くん液剤	フーモン	ムシラップ	薬剤名	コテツフロアブル	コロマイト乳剤	ダニトロンフロアブル	ニッソラン水和剤	○ 天敵昆虫製剤、天敵微生物製剤の使用上の留意事項 1 天敵の放飼と薬剤散布(殺菌剤を含む)とを併用する場合は、農薬安全使用に関する参考資料の章の「天敵等への化学農薬の影響の目安」を参照し、天敵に影響の少ない農薬を選択する。 2 ハダニ類の生息密度が高まってからの放飼は十分な効果を得られない場合があるので、発生初期からの放飼が重要である。
薬剤名(天敵名)	備考																												
スパイデックス (チリカブリダニ)	施設のみ																												
チリガブリ (チリカブリダニ)	施設のみ																												
チリトッポ (チリカブリダニ)	施設のみ																												
システムミヤコくん (ミヤコカブリダニ)																													
スパイカルプラス (ミヤコカブリダニ)																													
スパイカルEX (ミヤコカブリダニ)																													
薬剤名																													
アカリタッチ乳剤																													
エコピタ液剤																													
サフオイル乳剤																													
サンクリスタル乳剤																													
粘着くん液剤																													
フーモン																													
ムシラップ																													
薬剤名																													
コテツフロアブル																													
コロマイト乳剤																													
ダニトロンフロアブル																													
ニッソラン水和剤																													